

阿佐ヶ谷教会



信友会 会報

9月例会（9月25日開催）報告

聖書講解：新約聖書 「フィレモンへの手紙」

船本弘毅先生



今年は夏から秋にかけ毎週のように台風が発生し行楽や運動会に影響があったのみならず、各地で被害を及ぼし被災された方々は本当に大変でした。また熊本地震に引き続いての阿蘇山の噴火、最近では鳥取での予期せぬ地震と自然の厳しさを感じます。

そんな中、9月の例会は船本先生による「フィレモンへの手紙」を学ばせていただきました。あまりとりあげられない聖書箇所を詳しく講解していただき、また興味深く知ることができ感謝です。

秋は多くの教会行事があり先日のバザーは久しぶりの晴天で恵みのうちに楽しく開催することができました。また阿佐ヶ谷ジャズフェスティバルでは多くの人が教会にも訪れました。

そしてこの阿佐ヶ谷教会は来年春には主任牧師として古屋治雄先生が与えられることが決定しました。神様に感謝致します。

(F. N)

例会報告：「新約聖書に載せられたパウロの私信」

～フィレモンへの手紙～

船本弘毅先生

フィレモンへの手紙は、パウロの指導により信仰を持った逃亡奴隷オネシモを、法律に従い主人フィレモンに送り返すにあたり、オネシモの助命を依頼したパウロの手紙です。

新約聖書の全27巻の内、22通が手紙で13通がパウロの手紙とされています。そのうち9通が教会宛の公同の手紙で、4通が個人的な私信です。その中には、テモテへの手紙Ⅰ、Ⅱ、とテトスへの手紙は牧会書簡と言われ、教会の制度改革の提言などであり、教会の体裁が整っていなかったパウロの時代のものではなく、パウロの死後にパウロの弟子たちがその教えに基づきパウロの名前により送った手紙だと解釈されます。また、エフェソの信徒への手紙、コロサイの信徒への手紙も同様にパウロの死後の手紙であると解釈されています。しかし、これらはパウロの意に沿って書かれた提言を含むものであり、我々は広い意味でパウロの書簡と解釈してよいと思います。因みにルターは「ガラテヤの信徒への手紙」に、カルヴァンは「エフェソの信徒への手紙」にシンパシーをもっていたと言われています。

フィレモンへの手紙は25節と非常に短く、奴隷の助命という個人的な内容の手紙ですが、なぜ新約聖書の正典となったのでしょうか。この手紙は、パウロの直筆によるオネシモという奴隷の助命ですが、教会内では奴隷の問題は宣教の課題でした。パウロは奴隷制度の廃止などについて正面か

ら取り上げず、事実上制度を容認しているようですが、一人の逃亡奴隷の助命を必死に執り成しており、「いと小さき者のために執り成す」パウロの人となりが出ており興味深いものです。パウロの弟子であったフィレモンの奴隷のオネシモが、理由は解りませんが逃げ出し、その後パウロに出会いイエス・キリストの福音を受け入れたこと。獄中にあり不自由なパウロの世話を懸命にしていたが、制度上逃亡奴隷は主人のもとに返さなければならないので、手紙を添えて彼を送り返すことにしたのです。

この手紙の構成は、1～3 節は挨拶、4～7 節は感謝と祈り、8～20 節がオネシモへの助命と配慮を求める本文。そして 21～25 節が結びになっています。

フィレモンへの挨拶・感謝と祈り

聖書の時代の挨拶には、必ず差出人と受取人が明記されます。ロマ書では、「キリスト・イエスの僕、神の福音のために選び出され、召されて使徒となったパウロから、・・・神に愛され、召されて聖なる者となったローマの人たち一同へ」。I コリントでは、「神の御心によって召されてキリスト・イエスの使徒となったパウロと、兄弟ソステネから、コリントにある神の教会へ」。ガラテヤ書では、



「人々からでもなく、人を通してでもなく、イエス・キリストと、キリストを死者の中から復活させた父である神とによって使徒とされたパウロからガラテヤ地方の諸教会へ、」とあります。パウロはキリスト・イエスに選ばれて使徒となった経緯を明快に書き出しています。

一方、フィレモンへの手紙では、「キリスト・イエスの囚人パウロと兄弟テモテから、私たちの愛する協力者フィレモン、姉妹アフィア、私たちの戦友アルキボ、ならびにあなたの家にある教会へ」と書いています。つまりパウロはこの手紙でのみ自分のことを「囚人」と呼んでいます。ここではパウロが牢に監禁されていること、監禁の苦難を通してキリストの受難の苦しみにあずかる光栄を受けていることを暗示しているとも言えます。

受取人のフィレモンについては、私の愛する協力者と言い、アガペートスという言葉を使い、単なる友情のみではなくキリストの愛によって生かされた同労者と言っています。パウロらしい表現であり、16 節では、オネシモに対しても「奴隷以上の者、つまり愛する兄弟として」と同じくアガペートスを使っています。そして、ローマ、コリントなど諸教会に出された手紙と同様の表現である「わたしたちの父である神とイエス・キリストから恵みと平和があなたがたにあるように」と祝福の辞を述べています。

4～7 節は感謝と祈りです。ここではフィリピ書と同様の書き出しです。フィリピ書では、「わたしはあなたがたのことを思い起こすたびに、私の神に感謝し、あなたがた一同のために祈るたびに、



いつも喜びをもって祈っています」。パウロとフィリピの教会とは一番良い関係にあったため素直に喜びを込めています。フィレモンとの関係も同様で、「主イエスに対するあなたの信仰と、聖なる者たち一同に対するあなたの愛について聞いているからです」とフィレモンの信仰と行動を正しく評価しています。パウロの言葉はいつも具体的で抽象的には表現しません。あいまいではなく、福音に照らしての評価が書かれるのです。

オネシモの助命と配慮

8～20 節はオネシモの助命の本文になります。先にふれたように、オネシモはフィレモンから逃亡した奴隷で、偶然パウロに出会い主イエスの福音により信仰をもつものになり、獄中のパウロの世話をしします。しかしこの時代の制度では逃亡奴隷は主人に返さなければなりません。主人は奴隷をいかに扱ってもよい存在です。

フィレモンはパウロの弟子であり、立場上はパウロの方が上であるのでオネシモの扱いについて命令のできる立場です。8 節から「あなたのなすべきことをキリストの名によって遠慮なく命じてもよいのですが、むしろ愛に訴えてお願いします。」と言い、「監禁中にもうけたわたしの子オネシモの事で頼みがあるのです」と言います。上から目線ではなく、フィレモンの愛の業を信じて寛大な処置をお願いしているのです。以前はオネシモはあなたにも私にとっても役立たない者であったが、今は信仰を持つようになり役立つ者になっていること。そしてわたしの心であるオネシモをあなたのもとに送り返すのです。

本当はパウロのもとに引き留めて福音の故に監禁されている間、わたしの世話をしてもらいたいが、フィレモンの承諾なしにはできないと言います。そしてオネシモを奴隷ではなく奴隷以上の者、愛する兄弟として迎えて下さいと願います。あなたにとっても主を信ずる一人の人間としての取り扱いを願うのです。17 節では、「わたしを仲間と見なしてくれるならオネシモをわたしと迎えてください」、18 節では、「オネシモが何か損害を与えたり、負債があるならわたしの借りにしてほしい。負債は私が償いましょう」とまで言っています。今でいう連帯保証人を自ら買って出て、獄中で苦闘するパウロの慰めのために働いたオネシモを正しく扱い、わたしの心を喜ばせてほしいと懇願しています。

21 節からはこの手紙の結びになります。パウロは、フィレモンが聞き入れてくれると信じてこの手紙を書いていると言います。そして、「私が言う以上のことをしてくれるでしょう」と書いています。これについては、①オネシモを主にある兄弟として寛大に迎えること、②パウロのもとに返してもらいパウロの世話をさせること、③オネシモを奴隷の身分から解放して自由人としての身分を与える 3 案が考えられますが、自由人にする案が自然だと思います。

フィレモンの手紙による結果はどうでしょうか。コロサイの信徒への手紙の 4 章 9 節に、「あなたがたの一人、忠実な愛する兄弟オネシモも行かせます。」の記載があります。また、アンティオキア

のイグナチウスの書には、「エフェソの監督オネシモ」と尊敬を受けていた人物としての記載がありますが同一人物であるかどうかは定かではありません。

フィレモンへの手紙が意味するもの

フィレモンへの手紙は、25 節と短い私信です。逃亡奴隷オネシモの返還と助命の手紙であり、この中でパウロは奴隷問題を正面から取り上げてはいません。しかし、教会の中には多くの奴隷も加わっており大きな矛盾をはらんでいたことは事実です。そして、この手紙はこの問題に大きな影響と指針を与えることになったと思います。パウロはガラテヤ書 3 章 27 章で、「洗礼を受けてキリストに結ばれたあなた方は皆キリストを着ているからです。そこではもはや、ユダヤ人もギリシャ人もなく、奴隷も自由な身分の者もなく、男も女もありません。あなた方は皆キリスト・イエスにおいて一つだからです。」と言っています。パウロの人間像が如実に出ており、教会の進むべき方向に多大な指針を与えた手紙です。

現代社会は混乱に満ちています。相模原の障害者施設の事件では、容疑者は障害者は生きている意味はないと言います。人間とは何か、差別や偏見に対する確かな回答を失っている時代になっています。今夏のリオのパラリンピックで、障害者が生き生きと競技をする姿に希望がありました。フィレモンへの手紙は、本気で人を救うというパウロの本音の信仰が語られており、現代のこれらの問題にも応える回答を含んでいます。

(文責：玉澤武之)
